



第1014号  
2006年11月19日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 伊藤裕元

WEB: http://www.nskk.org/tokyo/index.htm E-MAIL: comm.tko@nsk.org  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◆11月の代禱・信施奉献先  
▽笹島キリスト教連絡会のため  
▽障害者週間のため▽滝乃川学  
園のため▽人権活動を支える主  
日(11月最終主日)

◆としえの平安  
11月2日 宇賀 泰子(86)

三光

11月12日 松山 重成(61)

聖テモテ

▽浅草聖ヨハネ教会を会場に  
「台東九条の会・南部地区の  
集い」が開かれる。11月19日  
(日) 19時〜20時半、「憲法の話  
と最新情勢」(金竜介弁護士)。  
▽使用済み切手運動などで知  
られるJOCS(日本キリス  
ト教海外医療協力会)のチャ

今週・来週の予定

11月19日~12月2日

- 19(日) 聖霊降臨後第24主日  
主教巡回 聖マルチン教会  
外濠G教会協議会(聖テモテ)  
山手G教会協議会(聖十字)  
多摩G教会協議会(聖マルコ)  
環状G教会協議会(聖マルチン)  
モニカ会幹事会(神学院)
- 20(月) 幼稚園委員会
- 21(火) 礼拝音楽委員会  
聖職養成委員会
- 23(木・休) 第103(定期)教区会  
(アンデレホール)
- 24(金) 信仰と生活委員会
- 26(日) 聖霊降臨後最終主日・キリス  
トによる回復(降臨節前主日)  
主教巡回 東京諸聖徒教会  
城南G教会協議会(真光)  
下町G教会協議会(神愛)
- 27(月) 正義と平和協議会運営委員会
- 28(火) 銀座朝拝会

リティー映画会「こころの  
湯」が、12月2日(土) 19時、  
なかのZEROO西館小ホール  
で上映される。後援団体には  
カトリック、日本基督教団、聖  
公会の各東京教区が。チケット  
ト(千円)申込みは同会宛に、  
電話03(3208)2416。

照会などは教区事務所・宣教主  
事宛に。  
◇教区HP 《主教メッセー  
ジ》欄が更新されています。ま  
た教区時報を本紙版の出来合い  
感触同様に読める《時報PDF  
版》の掲載を始めています(HP  
からダウンロード可能)。

(この用紙は再生紙を使っています)

小金井聖公会の聖堂奉献20  
周年記念教会講演会で、渡辺  
和子シスターは「学生から教  
えられたのですが、あるテレ  
ビのコマーシャルで、命が大  
切と何万回言われるよりも、  
あなたが大切と言われるだけ  
で生きていける。」と語りか  
けながら、人と人の繋がりの  
なかのぬくもりや優しさが  
「現代の忘れもの」と語られ  
た。

それは、聖書の神学の難しい説明で慰  
められたり励まされたりするのではない  
ことも感じます。

イエスさまが盲人のバルティマイに  
語った「あなたの信仰があなたを救っ  
た。」とは、一番大切なことをあなたは  
失っていないと温かく包み込んで呼応す

あなたは大切な人

司祭 田光 信幸

《恵みに生かされて》—  
る共生の心を示していることの  
ように思います。

韓国へのオウルリムの旅は、  
ソウル教区の聖職・信徒が、民主  
化運動や経済危機による生活困  
窮者救援また外国人労働者の人  
権擁護の働きなど社会の周縁に  
追いやられた人びととの連帯と  
共生の活動が、イエスさまのぬ  
くもりと優しさに支えられた働  
きであることに、気づきと学び  
を与えてくれました。

「あなたはわたしにとって、とっても  
大切な存在です。」と自分からもっと  
も遠い人に語りかけることができるこ  
とができたら、神さまの恵みに生かさ  
れた姿を豊かに感じることができると  
うに思います。

(小金井聖公会牧師)

## 23日に秋の教区会開催

06年度秋期(第一〇三(定期)教区会)が今週23日(木・休)、午前9時の開会聖餐式(聖アンデレ主教座聖堂)をもって開催される。引続いて聖アンデレホールで議長植田教区主教の開会演説があり、07年度の諸委員会活動計画、教区会計予算などが審議される。書記席には山野繁子司祭・須賀義和執事が着き、教役者議員42人(聖職候補生・伝道師4人を含む)、信徒代議員71人、そのほか番外議員数人の出席が予定されている。

▽エルサレム教区協働委員会(長・神崎雄二司祭)はサラム・パレスチナと共催で集会「レバノン及びガザの子ども

たちに平和を」を開く。11月25日(土)、池袋聖公会。14時から写真展、15〜17時報告会(報告者||パレスチナ子どものキャンペーン事務局長田中好子さん他)。入場無料。照会先は教区事務所内宮脇宣教主事宛。

▽教区SS連絡会(長・高橋頭司祭)では「クリスマス・グッズを作ろう会」を11月25日(土)14時〜16時、阿佐谷聖ペテロ教会で開く。信仰と生活委員会後援。とび出すクリスマスカードのほかオーナメント、リース、ミニツリーなど、子どもたちと迎えるクリスマスのための作業会。会費300円。照会電話03(3338)4145、同司祭宛。

▽聖マーガレット教会サン

クスギヴィングコンサートが11月26日(日)14時から、同教会員の声楽家などにより催される。So||秋吉邦子・小貫美樹ほか。会場献金||牧師館底地取得借入金返済のため。照会電話||03(3334)2812。

▽聖アンデレ主教座聖堂で降臨節前「光の礼拝・聖書の黙想」をささげる、11月26日(日)17時半。司式||佐々木庸司祭、説教||植田教区主教、アンセム||東京教区聖歌隊。

▽立教女学院の降臨節第1主日唱詠晩禱が12月3日(日)16時、同院聖マーガレット礼拝堂で。メッセージ||竹田真主教、Or・指揮||岩崎真実子、奉唱||同聖歌隊・藤の会クワイヤー。電話||03(5370)3038。

## 【教会グループ協議会報告・今年の活動から】

## 1 城南

当教会協議会の今年の特記事項は、何と言っても長年の懸案事項であった「子どものプレイデー」が実施できたことである(5月27日・土||神学院)。東京教区が聖職者数、信徒数、献金額の全てに減少傾向にある今、子どもの場合も例外ではない。特に日本の社会が少子高齢化時代に突入している現状にあつて、我々大人の信徒に課せられた急務は、「子どもにとって魅力のある教会とは」を考え、対応していくことだと考える。

当協議会の構成メンバー、八つの教会でも、SSが停止状態だったり、活動しつつも生徒数

の減少に悩んでいる所は多い。そんな中、まがりなりに全教会の協力を得て「子どものプレイデー」を実現できて嬉しい限りであった。初回としては最悪の条件下(運動会と重なり、雨天)であったにもかかわらず、大人子ども併せて65名の参加を得て満足のいくもの(参加者の言葉)が実施できたことは、これからの「教会の子ども対策」にとつても、一つの参考となり得たものと自負している。

各教会から選りすぐりの実行委員の献身的な努力と、急遽会場をご提供下さった神学院に対し心から感謝しつつ、十分な充電期間を経て、次回も密度の高いものを提供できたらと思う。

幹事・聖アンデレ 三好忠彦

## 《今、この教会では…》

## 聖パトリック教会

当教会は来年、創立五十年を迎えます。この地に宣教の種がまかれ、多くの先輩諸氏により育まれたこの信仰の光を確実に次の世代に引き継ぐために、五十周年の記念行事の準備に着手しました。記念礼拝と祝会、記念誌発行、念願の礼拝堂正面のステンドグラス設置、道路に面した入口の外構整備とモニユメントとしての十字架の建設等、盛り沢山の計画が進行中です。建造物関係は来年のイースターを目標に、記念礼拝と記念誌は来年の12月を目標にしています。

具体的な日程が決まりましたら、また、紙面をお借りして、ご案内いたします。(井出大史)